

大俣小だより

「気づき・考え・行動し、話し・伝える」児童の育成

10月号



学びと成長の秋！

朝夕の涼しさに秋の深まりを感じるようになりました。今月も、子どもたちは様々な活動に一生懸命に取り組み、大きく成長した1か月となりました。保護者の皆様には、SDGs 参観日や PTA 活動、愛校奉仕作業など、多岐にわたる活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

○「考える力」を育む教育活動

不審者対応避難訓練

児童・教員ともに予告なしでの避難訓練を実施しました。「いざという時にパニックにならず、自分で考えて行動できるように」という思いで実施しましたが、どの学年の児童も落ち着いて避難できました。これまでの訓練の成果が活かされていると感心しました。

SDGs 参観日

SDGs の 17 の目標を意識した授業をご覧いただきました。子どもたちが世界的な課題について真剣に考え、学びを深める様子を見ていただくことができたのではないかと思います。家庭でもぜひ、SDGs について話し合う機会を持っていたいただければ幸いです。

○地域とのつながり、豊かな体験

6月に田植えをした稲を、5、6年生が地域の方々のご指導のもと、刈取りました。実りの喜びを実感していました。

「日開谷の魅力を知ろう！」をテーマにしたオリエンテーリングでは、高学年の素晴らしいリーダーシップのもと、ゲームやクイズを通じて協力することの大切さを学び、地域への理解も深めることができました。

3年生が、総合的な学習の時間の学習で、地域の行事への想いを学び、「みんなに優しいお祭り」をテーマに店を出店しました。当日は、開店する前から楽しみにしていただくほど大盛況で、「わっしょい！みんなハッピーえびす祭り大作戦！」は、大成功でした。



ポジティブ行動支援

徳島県では、幼稚園・小学校・中学校においてポジティブ行動支援に取り組んでいます。

望ましい行動に注目し、できていることを認め、ポジティブに関わることで望ましい行動を増やしていく方法です。本校では、本年度は「相手の顔を見て、最後までしっかり聴く。」ことを目標にしています。

10月に来校していただいた方からは、「大俣小学校の子どもたちは、先生の話しや友だちの意見を聴く態度がすばらしい。」とお褒めの言葉をいただきました。

今後とも、子どもたちの成長のため指導していきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

SDGs 参観授業並びに愛校奉仕作業、ソフトバレーボール大会には、多くの方々にご参加していただき、感謝申し上げます。

早朝7時からの草刈り・木の剪定・草取り等の愛校奉仕作業のおかげで、校内の環境が見違えるようにきれいになりました。

また、ソフトバレーボール大会では、PTA会員同士の親睦を図れたことと思います。保護者の方々のプレーを子どもたちが大きな声で応援する姿に感動しました。

最後になりましたが、早朝からの作業、愛校奉仕作業、ソフトバレーボールの準備・運営等に関わっていただいた皆様にお礼申し上げます。